



Beyond KUSS , 2023 !!



共通テスト志願票作成

共通テスト志願票、完成に向けて順調に進んでいるでしょうか。提出締切は21日(水)です。まだ完成していない人は、締切に遅れないよう、慎重に準備を進めてください。念のために、いくつか確認しておきます。

「受験案内」pp.6-26をよく読みましょう。また、志願票に貼付してある記入例と注意事項もよく読みましょう。

- 1 黒のペンで記入していますか。
- 2 性別や生年月日、意外と記入漏れが多いです。大丈夫でしょうか。
- 3 第2面の受験教科選択記入欄、間違いがないですか。
- 4 検定料受付証明書、郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で確実に受け取っていますか。
- 5 記入内容と検定料払込額は一致していますか。一致してない場合、払込額優先です。

明日以降、20日~22日に40分授業が行われる以外、平常授業が行われません。志願票を作成し、自分にとって必要な学習に計画的に取り組ましましょう。

共通テストのおまけの話(その2)

1979年入試に始まる共通一次試験以来、40年以上変わっていない内容に鉛筆と消しゴムの指定があります。「受験案内」p.48③解答上の注意事項Aには、「**解答には必ず黒鉛筆(H、F、HBに限る。)**及び**プラスチック製の消しゴム**を使用してください。黒鉛筆以外のもの(シャープペンシル等)を使用してマークした場合には、**解答が読み取れないことがありますので、使用しないでください。**」と記載されています。どうしてでしょうか？

学校や模擬試験のマークテストは、シャープペンシルで解答している人が大半だと思います。大学入試センターのマークテスト(共通テスト)は、OMR: Optical Mark Reader(光学式マーク読取り装置)方式を採用し、特別な用紙を用いて、鉛筆に含まれる炭素成分を光で感知し、読み取ります。校内のマークテストとは根本的に異なります。校内のマーク式テストは、極論すれば、マジックで解答しても大丈夫です。

共通テストのマークテストは特別な用紙を用いているため、鉛筆と消しゴムが指定されています。シャープペンシルや硬い鉛筆の場合、用紙に傷をつけてしまう可能性があります。その傷の部分に鉛筆成分が入り込んで、読取りトラブルが発生する可能性があります。プラスチック製以外の消しゴムでは、きれいに消すことができないうえに、用紙に傷をつけてしまう可能性があるため、やはり使用が禁止されています。また、2Bや4B等の鉛筆でマークすると、衣服が擦れて鉛筆成分がマーク箇所以外にまで拡散する可能性があるため、使用が禁止されています。

驚くほど技術は進歩しています。しかし、40年以上も同じ注意が記載され続けています。マークテストに鉛筆を使用することに慣れていきましょう。

みなさんのなかでこれを解決する人が登場することを期待します。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2023! !』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。